

# アンケート調査結果について

## —各区域の分析と考察—

- ①大宝区域 ②鈴美台・さくら坂区域 ③石川区域  
④白木区域 ⑤河内区域 ⑥中村区域

### —アンケートの構成—

- 問1. 個人属性
- 問2. 電車(近鉄等)を利用する場合の交通手段
- 問3. 買い物(町内・富田林市等)における交通手段
- 問4. 病院・医療施設への交通手段
- 問5. 町内の公共施設への交通手段
- 問6. クルマによる送迎について
- 問7. 自由意見

# 大宝区域:郊外住宅団地

## 属性

- ・男＝給与所得者、自営業(仕事)・女＝主婦(日常生活) ・無免許＝女性15.5%
- ・高齢化が進行
- ・30年以上の居住歴

## 問2. 電車利用と駅までの交通

- ◇電車利用駅は「喜志駅」が82%
- ◇男は通勤、女は買い物中心でバス42%、クルマ48%
- ◇駅への路線バスサービスの向上と昼間時のニーズへの対応が課題

## 問3. 買い物と交通

- 買い物先:「万代」「コメリ」等、富田林駅周辺
- クルマが約85%、運転できない人は路線バス、地形的にクルマ優先
- 商業施設の立地が地域的課題

【課題等】・高齢化の進展と交通、町中心部へのアクセス  
・町内の施設立地と住みよさ

## 問4. 病院・医療施設への交通

- ◆通院先は区内病院・富田林市内
- ◆近くの病院には徒歩・自転車8割弱はクルマ
- ◆バス利用は運転できない人が多い

## 問5. 町の中心施設への交通

- 役場利用は少なく、近つ飛鳥博物館利用
- クルマが8割強、路線バス系統なし
- やまなみバスは有効

## 問6. 送迎について

- 子供・夫を駅や学校に。配偶者を病院・駅へ送迎
- 絆が増す＝約40%、やめたい＝36%

# 鈴美台・さくら坂区域 : 新興住宅団地

- 属性
- ・新規開発住宅地
  - ・一般的な都市型生活者(給与所得者と主婦)
  - ・普通免許:約92%(男)72%(女) なし:21%(女)

## 問2. 電車利用と駅までの交通

- ◇バス系統から利用駅は「富田林駅」
- ◇バスが40%前後、5割強がクルマ
- ◇バス本数は少なく、運行状況に不満
- ◇潜在的な路線バス需要は高い
- ◇改善点:便数→時間延長→運賃

## 問3. 買い物と交通

- 買物時のバス利用は「運転できない」
- 町内に大商業施設がないことからクルマを利用しての他地域での買い物
- バスサービス水準が極めて低い

【課題等】・公共交通のサービス向上、  
バス利用への転換  
・施設立地と住みよさ向上

## 問4. 病院・医療施設への交通

- ◆地区内の病院へは「徒歩」等
- ◆交通手段はクルマが大半
- ◆路線バスへの転換は可能性少ない

## 問5. 町の中心施設への交通

- やまなみホール、役場利用多い
- 交通手段はクルマ
- 路線バス、福祉バスの潜在需要あり

## 問6. 送迎について

- 子どもと高齢者の送迎が多い
- 送迎が多く、出来ればやめたいが約45%で全区域中最も高い

# 石川区域(東山・一須賀・大ヶ塚・山城)

## 属性

- ・古くからの市街地で都市的生活環境
- ・比較的均等な人口構造
- ・男性:給与所得者半数、女性:主婦5割弱
- ・約84%が何らかの移動免許所有
- ・免許全く持たない女性23%

## 問2. 電車利用と駅までの交通

- ◇利用駅は喜志駅と富田林駅が同程度
- ◇路線バスが46%(車依存ではない)
- ◇両駅へのバス定着
- ◇徒歩・二輪も交通手段となりうる

## 問4. 病院・医療施設への交通

- ◆交通手段はクルマ7割超、女性では徒歩・路線バスが20%
- ◆クルマ利用できない時、16%が徒歩等、30%が路線バスへ転換可能

## 問3. 買い物と交通

- 河南町では利便性高い。生活基盤ほぼ確保。
- 徒歩・自転車約28%、クルマなしでも買い物可能。クルマ使用できない時45%は徒歩・自転車

## 問5. 町の中心施設への交通

- 公共施設均等に利用
- 系統がないため路線バスの利用は少ない
- 現状満足28%、福祉バス充実37%

## 問6. 送迎について

- 子供を駅まで、高齢者は病院等
- 家族の絆が深まる・望ましい約60%で送迎を肯定

【課題等】 ・町中心部へのアクセス

# 白木区域(白木・寺田・加納・平石)

属性

- ・男性:給与所得者、自営業の順、女性は主婦、パート
- ・男性は98%普通免許保有、女性の21%は無免許
- ・居住歴30年以上、古くからの生活様式継続

## 問2. 電車利用と駅までの交通

- ◇利用駅は富田林。女性は75%が買物
- ◇クルマが6割強、路線バスは約3割
- ◇路線バスの系統が集中＝利用多
- ◇運転できず、方法なし＝公共交通

## 問3. 買い物と交通

- 買物は9割以上がクルマに依存
- 町内(万代・コメリ)にはバス系統なし
- バス利用の女性＝約64%は運転できないことが理由

【課題等】・町の中心としての魅力づくり  
・買物行動への対応

## 問4. 病院・医療施設への交通

- ◆通院の手段はクルマが9割弱で全区域中最も高い
- ◆バス路線はあるが、通院には対応せず

## 問5. 町の中心施設への交通

- 町の中心部にあり公共施設への交通には問題がない
- クルマ利用多いが徒歩・自転車3割弱

## 問6. 送迎について

- 子供を学校へ、夫を駅までの送迎
- 高齢者はその配偶者を病院・駅へ
- 送迎望ましい約61%、やめたい21%

# 河内区域(持尾・弘川・下河内・上河内)

## 属性

- ・山間地域の集落の集合体で高齢化が進む
- ・女性の約36%は免許を持たない
- ・高齢者で免許及びクルマをもたない交通弱者が多い

## 問2. 電車利用と駅までの交通

- ◇富田林駅への通勤・買物の手段はクルマ、バス路線は便数が少なく過疎地である
- ◇運転できない人の生命線は路線バス

## 問3. 買い物と交通

- 町内は「万代」、富田林は「ダイエー」等
- 手段はクルマが大半、運転できない人が路線バス(本数少ない)
- 典型的な山間地域の交通

【課題等】・交通希薄地対策  
・福祉的視点と相互扶助

## 問4. 病院・医療施設への交通

- ◆クルマ利用が大半
- ◆高齢者の通院＝福祉のあり方

## 問5. 町の中心施設への交通

- 公共施設への頻度低い。女性の「道の駅」利用多い
- 手段としてはクルマが中心であるが、福祉バスは有効に機能

## 問6. 送迎について

- 配偶者等の送迎多い。
- 家族の絆のためやめないという意見
- 山間の集落は相互の助け合い

# 中村区域(中・馬谷・芹生谷・神山・寛弘寺)

属性

- ・男性は給与所得者、無職、自営の順 女性は無職多いが若い層はパート
- ・約87%は何らかの免許あり、女性免許なし2割 ・居住歴長い

## 問2. 電車利用と駅までの交通

- ◇女性で電車利用しない4割強
- ◇交通手段はクルマが6割弱と多い
- ◇バス利用女性約34%、男性30%
- ◇バス路線が他の区域より便利で転換の可能性が最も低い。

## 問3. 買い物と交通

- 町内買い物2Km圏内、クルマ、徒歩
- 買い物に便利な路線系統なし
- 富田林への買い物はクルマ(男9割、女76%)、路線バス=女性18%
- 運転できない女性60%はバス利用

【課題等】・南部中核地域として魅力向上  
・買い物行動への対応

## 問4. 病院・医療施設への交通

- ◆通院先は地域内の病院及び富田林
- ◆手段は町内は徒歩自転車、町外はクルマ
- ◆運転できない人が路線バス利用

## 問5. 町の中心施設への交通

- 道の駅1km、町役場2Km内
- 手段は多様、クルマ・徒歩・自転車、バス
- 交通面で利便性高い

## 問6. 送迎について

- 約半数は何らかの送迎に関与
- 女性は子供の送迎が多い
- 公共交通不足が送迎を生ずるとは言えない

# 自由意見について

## 各地区域共通事項

### 金剛バスへの意見



### やまなみバスへの意見



# 区域別自由意見

## 石川区域

項目

行政全般

交通施策

地域活性化

道路・環境  
整備

自由意見

現状満足

住みにくい  
魅力不足

高齢者施設  
の充実

デマンドバス

駐車場設置と  
バス乗り入れ

役場への交通

バス連絡所

町内循環バス

施設連絡バス

若者対応施設  
の誘致

芸大生対策  
若者ばなれ

河南町PR

スーパー等  
誘致

歩道整備

自転車道

渋滞対策

排ガス・大型  
車規制

交通安全対策

# 中村区域

項目

行政全般

交通施策

地域活性化

道路・環境  
整備

自由意見

現状満足

住みにくい  
魅力不足

町の中心と  
交通網整備

行政サービ  
スの向上

デマンドバス

福祉タクシー

町内循環バス

施設連絡バス

企業誘致

スーパー等  
誘致

町を若返らせ  
る

歩道整備

交通安全・通  
学路整備

道路維持修  
繕

# 河内区域

項目

行政全般

交通施策

地域活性化

道路・環境  
整備

自由意見

交通の便  
悪い

上河内は  
全ての面  
で不便

高齢化対  
策

路線バス停の  
キス&ライド

送迎システム

町内循環バス

施設連絡の交  
通機関

高齢化に対応  
した交通

309号府県境  
を超えたバス  
路線

# 白木区域

項目

行政全般

交通施策

地域活性化

道路・環境整備

自由意見

現状満足

高齢者施設の充実

高齢化に対応した交通

デマンドバス

町内循環バス

施設連絡バス

有償宅配サービス

ボランティア組織による地域送迎システム

高齢者住みよい町(有料老人ホーム)

太陽光発電所  
観光施設誘致

新しいもの取り入れる

歩道整備

メイン道路の環境整備

道路拡幅

交通安全対策

# 大宝区域

項目

自由意見

行政全般

交通不便  
町外転出  
行政危機

若者対応施設の  
誘致

高齢化に対応  
した交通

町民間コミュニ  
ケーション充実  
社会

近隣住民相互  
扶助システム

交通施策

デマンドバス等

町内循環バス

施設連絡バス

カーシェアリン  
グ

福祉タクシー  
乗合タクシー

専用駐車場

スクールバス  
目的別バス

地域活性化

娯楽施設・商業  
施設誘致

新しいもの取り  
入れる

高齢者住みよ  
い町

道路・環境  
整備

歩道整備

メイン道路の環  
境整備

道路拡幅

交通安全対策

シンボルの街  
並み整備

施設における  
駐車場

道路新設

# 鈴美台・さくら坂区域

項目

自由意見

行政全般

町のビジョン  
明確化

町民との対  
話・公表

定住可能な  
交通等

ボランティア  
の場づくり

高齢者施設  
の充実・交通

生活不便の  
解消

交通施策

デマンドバス

町内循環バス

施設連絡バス

高齢者補助

福祉バス再編

自転車バスの  
P&R

バス停共用

地域活性化

大型店舗誘致  
スーパー銭湯

新しいもの取  
り入れる

道路・環境  
整備

歩道整備

メイン道路の  
環境整備

道路整備  
自転車道

交通安全対  
策

駅前ロータ  
リー整備